

平成23年度 高齢者を中心とした 地域貢献活動団体表彰式・ 事例発表会



去る10月27日(木)、鹿児島市のかごしま県民交流センターで「高齢者を中心とした地域貢献活動団体表彰式・事例発表会」を開催しました。この大会は県の「元気高齢者チャレンジ推進事業」の一環として本会が県と共催で行ったもので、今回で4回目になります。県内各地域で高齢者が中心になって地域おこしや様々なボランティア活動を行っている団体を募集し、県下7地域から代表として選ばれた7つの団体が表彰されました。続いて各団体から活動状況の発表がありました。

北は出水市から南は伊仙町まで約400人の参加者があり、事例発表・基調講演ともに大変感動した、元気ももらった、自分たちも一層頑張りたいなどの感想が寄せられました。

受賞団体は次のとおりです。

- ① 鹿児島地域 西坂元町長寿会(鹿児島市)
- ② 南薩地域 地域活動組織 紙ふうせん(南さつま市)
- ③ 北薩地域 NPO法人 さわやか出水女性の集い(出水市)
- ④ 始良・伊佐地域 豊町クローバーサロン(始良市)
- ⑤ 大隅地域 鹿屋市中央生活学校吾平支部(鹿屋市)
- ⑥ 熊毛地域 中種子町旭町老人クラブ(熊毛郡中種子町)
- ⑦ 大島地域 阿三島唄・踊り同好会(大島郡伊仙町)



- ① 受賞者の皆さん
- ② 西坂元町長寿会
- ③ 紙ふうせん
- ④ さわやか出水女性の集い
- ⑤ 豊町クローバーサロン
- ⑥ 鹿屋市中央生活学校吾平支部
- ⑦ 中種子町旭町老人クラブ
- ⑧ 阿三島唄・踊り同好会



この後、かごしま女性政策研究会副代表の大原タツ子氏による基調講演がありました。

演題：“高齢期をいきいきと”～一人ひとりが主役のまちづくり～

大原氏は鹿児島県の栄養士や県農協中央会の生活指導員を永年勤められた後、農山漁村の地域活性化や男女共同参画社会の実現、高齢化社会における様々な課題に関する実践活動支援のため永年活躍されました。現在、県むらづくり応援隊講師としても活躍中。このご経験をもとに、身近な健康づくりと仲間づくりの大切さ、地域づくりの心構え、そして一人ひとりがこれからをどのように生きていくかなど、具体例を示しての分かりやすいご講演に、参加者は勇気と意欲ももらった、新鮮で反省した、地域で役立てたい等々深く感動したとの感想が寄せられました。

